

令和6年台風第5号

NEWS

観測史上最大の降水量を記録



道路が一時冠水した長内橋付近

8月12日、大船渡市付近に台風第5号が上陸し、各地に被害をもたらしました。市でも記録的な大雨となり、下戸鎖では総降水量が観測史上最大の483ミリに達しました。台風の上陸が近づく中、市は11日に災害対策本部を立ち上げ、対応にあたりました。大雨による災害発生危険性が高まったことから、同日15時、市内全域に警戒レベル4「避難指示」を発令。市内25カ所に避難所が開設され、最大194世帯378人が避難しました。

翌12日には、短時間の大雨で、計画規模を超える雨量が予想されたため、10時23分に滝ダムで緊急放流を開始。長



橋の手前が崩落し交通が遮断された山根町の落合上の橋

内川流域に位置する長内地区と小久慈地区の4177世帯8300人に、警戒レベル5「緊急安全確保」が発令されました。

11日からは消防団が出動。冠水した道路の排水作業や倒木の撤去、避難の呼びかけなどの活動を行いました。

15日時点の調査では、12棟の住家が床下浸水の被害を受け、非住家6棟も同様の被害に見舞われました。道路や河川などの土木施設は、122箇所で路肩崩落や護岸流出が発生。山形地区では、農業用施設や林道も被害を受けました。人的被害は報告されていませんが、総被害額は約9億円に達しています。

NEWS

未来に向かって交流を

三重県明和町長が市を訪問



下村町長(右)、千田教授(中央)と記念撮影

8月5日から7日にかけて、市と連携協定を締結している三重県明和町の下村由美子町長らが市を訪問しました。両市町の交流のきっかけは、運動や食事を通じて、健康への気付きを得る「ヘルスツーリズム」。久慈市の地方創生アドバイザーを務める三重県の皇學館大学の千田良仁教授が懸け橋となり、平成28年に、共同でヘルスツーリズムのプログラムを開発しました。

平成29年3月に、地方創生に係る連携協定を締結。平成30年10月には、災害時相互応援に関する協定を締結し、台風災害時の支援やイベント参加など、さまざまな場面で交流を図っています。

今回、下村町長らは、市のヘルスツーリズムコースや観光施設を視察。6日は市役所を訪れ、遠藤市長とこれまでの交流や両市町の特徴を語りながら、意見を交換しました。下村町長は「念願だった久慈市への訪問が叶いました。久慈市と明和町は、距離も遠く、特徴も違うが、だからこそ協力できるものが多い。市民や町民が交流できる未来に向かって、連携を図っていきたいです」と思いを述べました。

お金の大切さを学ぶ

NEWS 夏休み親子消費生活セミナー

8月2日、市消費生活センターが、夏休み親子消費生活セミナー「おみせやさんごっこ」を市役所会議室で開催しました。小学校4年生までの児童17人が、お金の大切さや使い方を学びました。子どもたちはおもちや屋やおかし屋など7つの店から好きな店を選び、紙に書かれた商品の色塗りして価格を設定。大きな「いらっしやいませー」の掛け声で保護者に商品を販売し、お金のやり取りやお金を稼ぐ仕事を体験しました。



保護者に商品を販売する児童

清水頭旺祐さんは「お金の大切さや働く人の大変さが分かりました。店員さんにありがとくと伝えたいです」と学びを語りました。

市の施設の指定管理者を募集

INFO 商工観光課 ☎52-2123

令和7年4月1日から、市に代わって次の施設を管理する団体(指定管理者)を募集します。募集要項や必要書類など詳しくは市HPを確認するか、問い合わせください。応募には現地説明会への参加が必要です(要事前申し込み)。



久慈市交流促進センター

▼現地説明会日程：9月13日(金)14時
▼現地説明会場：久慈市交流促進センター(新山根温泉べっぴんの湯)

久慈秋まつり期間中のバス運行

INFO 閩地域づくり振興課 ☎52-2116

| 日程 | 交通規制時間 | 交通規制区間 | 発着場所 | 停車しないバス停 |
|-----------|-------------|--------------|---------------|-------------------------|
| 19日(木)前夜祭 | 16:00~21:00 | 久慈駅前周辺※1 | 久慈駅東口(川崎町側)※2 | 本町久慈駅十八日町合同庁舎前やませ土風館銀行前 |
| 20日(金)お通い | 16:00~20:00 | 荒町交差点~長内橋交差点 | | |
| 21日(土)中 | 14:00~17:30 | | | |
| 22日(日)お還り | 14:00~18:00 | | | |

※1交通渋滞を考慮し、荒町交差点~長内橋交差点間で運行経路を変更します
※2久慈こはく号、岩手きずな号の発着場所は、岩手県北バス久慈営業所前です

| 路線名 | 運行日 | 発車地 | 発車時刻 | 到着地 | 到着時刻 |
|-------|---------------|---------------|---------|-------------|--------------------|
| 新町線 | 19日(木)、20日(金) | 高校前 | 16:45 発 | 久慈駅東口 | 16:52 着 |
| 日吉循環線 | 19日(木)、20日(金) | 久慈駅東口 | 16:03 発 | 久慈駅東口 | 16:36 着 |
| | | 山根 | 15:20 発 | 久慈駅東口 | 16:21 着 |
| 山根線 | 21日(土)、22日(日) | 久慈駅東口(市内循環) | 14:00 発 | 山根 | 14:54 着 |
| | | 山根 | 15:20 発 | 久慈駅東口(市内循環) | 15:57 着 16:21 着 |
| 久慈海岸線 | 19日(木)、20日(金) | 久慈駅東口 | 17:20 発 | 陸中野田 | 18:28 着 |
| | | 21日(土)、22日(日) | 小袖海岸 | 14:00 発 | 久慈駅東口 |
| 山形線 | 19日(木)、20日(金) | 久慈駅東口 | 18:55 発 | 陸中山形 | 19:37 着 |

野線の乗降場も変更になります。規制がかかる市民バスは左表の通りです。詳しくは問い合わせください。

News +

大学生が久慈の魅力を発信

市は昭和女子大学と令和3年に包括的連携協定を締結し、観光や産業振興を始めとするまちづくりの推進に連携して取り組んでいます。

8月7日から10日にかけて、同大学の学生4人が久慈市を訪れ、観光施設や企業などを見学しました。訪問をもとにSNSでの情報発信や学園祭での展示、郷土食の販売などを行います。

山本亜利彩さんは「訪れて感じた魅力を発信し、多くの人に訪れてもらいたいです」と意気込みを語りました。



遠藤市長、澤里副市長と対談